



HPはこちら

東日本ユニオン NEWS

JR東日本労働組合
発責 教育・広報部
2022年3月5日 No.421

自動車業界での「データ不正」、証券業界での「相場操縦」がニュースに
みんなで考えよう！
「上の言うことは絶対」から生まれる **大企業病**

繰り返す作業時間の誤り！

またしても、ダイヤ改正での「労働時間の修正」が発覚！！

新しい制度での歪み！？

現場知らずの企画倒れ！？

職責に対する怠慢！？

なぜ、新たな会社施策が正常に機能しないのか！

～修正内容～

▼運転士行路

車両センター（仙台、東京、新潟、長野）における出区場面で5分の労働時間が不足

▼車掌行路

東京駅に便乗到着から東京幹輸にて退勤場面での1労働時間が1分不足

この間、新幹線統括本部は団体交渉の席上で、労働組合の要求に対して「必要な労働時間は確保している」と繰り返し述べていました。しかし現実には、余裕どころか必要な時間を確保されていない作業ダイヤを策定していました。

これは、乗務員を急がせる危険作業や賃金未払いという違法行為につながる重大な事態です！

企業体質が問題なのか！？

会社施策が社員を置き去りに「独り歩き」をしているのか！？

東日本ユニオンに結集し、労働組合の立場から
JR東日本の健全経営を求め企業のチェック機能を発揮しよう！